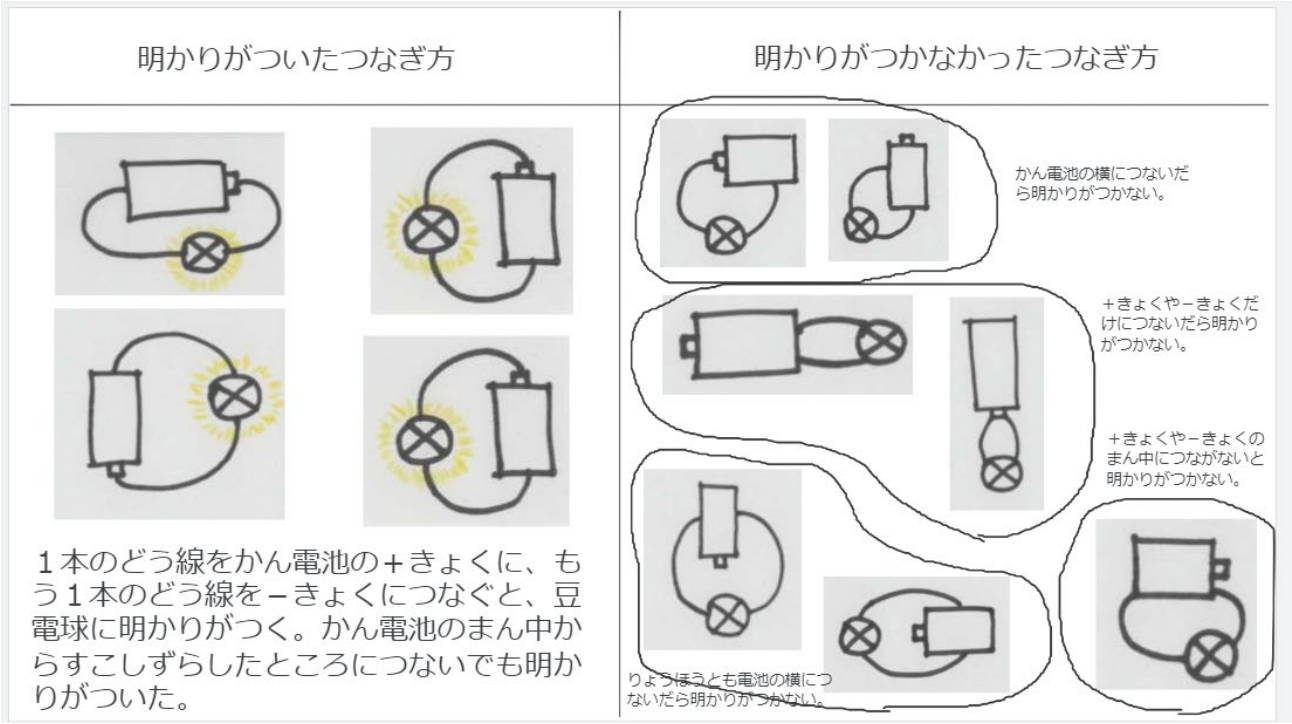
本時版「ICT を活用したまなび」授業実践

教科	理科	学年	3年
単元名 (教材名)	電気で明かりをつけよう （啓林館　わくわく理科3）	時	第2時（全7時間）
本時の 目標	明かりがつくつなぎ方とつかないつなぎ方を調べる活動を通して、回路ができると電気が通り、明かりがつくことを理解する。 （知識及び技能）		

	学習活動	ICT 活用
1	○　課題を設定する。 「豆電球と乾電池をどのようにつなぐと、明かりがつくのだろう。」 ・豆電球に明かりをつけるために、何が必要か考える。	
2	○　実験をする。 ・導線を乾電池にどのようにつなぐと、明かりがつくか調べる。 ・明かりがついたつなぎ方とつかなかったつなぎ方に分けて、ノートに図で描く。）	2【学習者用端末】カメラ ノートに描いた図を写真に撮る。
3	○　結果を共有する。 ・Jamboard に追加された写真を以下の視点で分類する。 ついたつなぎ方とつかなかったつなぎ方 同じつなぎ方・似ているつなぎ方 ・班の代表者がフレームを指し示しながら分類した理由を説明する。	3【学習者用端末】Jamboard ・撮った写真の中から2～3枚選んで Jamboard に追加する。 ・追加された写真を班で話し合いながら分類し、線で囲む。また、なぜそのように分類したのか、わかるようにその理由も書く。 3【大型提示装置】Jamboard 各班のフレームを映し、説明する。
4	○　学習をまとめる。 以下の2点についてまとめる。 ・電気が通るつなぎ方 ・回路	

備　考
・確かめたつなぎ方を図でノートに描き、その写真を Jamboard に追加することで次の学習活動にスムーズに移行することができる。 ・Jamboard を用いて、少人数で、つなぎ方の写真を分類させることで、それぞれの考えを共有しながら活動を進めることができる。 ・自分で考える→グループで考える→クラスで考えるという展開を通して、多様な考えを基に考察し、問題を科学的に解決する過程を経験することができる。

3【学習者用端末】Jamboard



作成【 奈良県立教育研究所 】